

050IP電話およびフレッツ・セーフティとの同時利用方法について

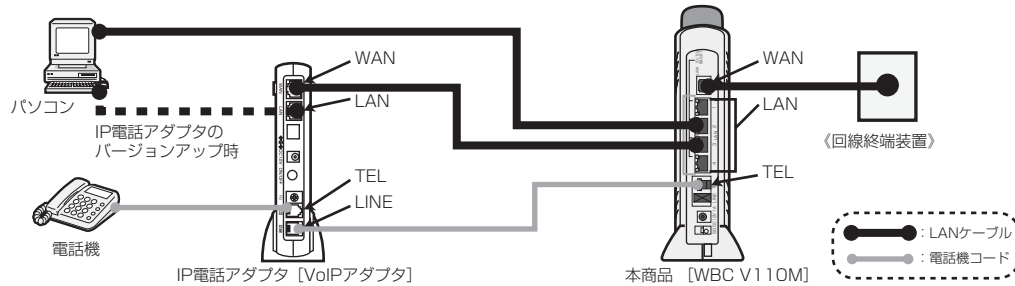
1. ひかり電話と050IP電話サービスを同時にご利用いただく場合

プロバイダが提供するIP電話サービス(050番号を利用するIP電話サービス。以下、「050IP電話」と略します)とひかり電話を同時利用する場合、下記の接続構成であればご利用可能です。ただし、ご利用上の制約事項がありますので、必ず右の内容をご確認ください。

① IP電話アダプタをご利用の場合

機器構成 1-①

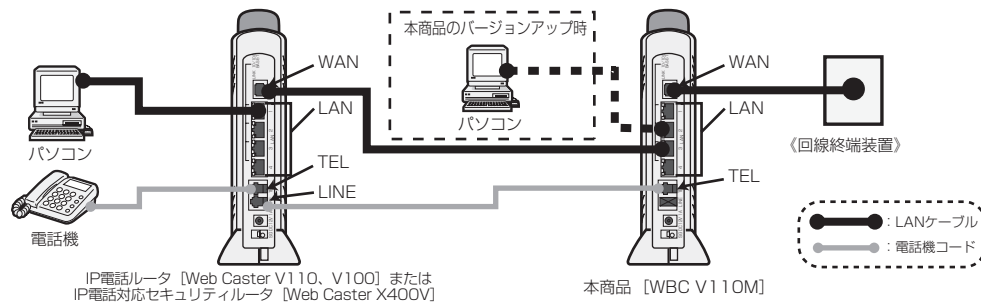
※IP電話アダプタ(VoIPアダプタ)と本商品を下記の機器構成で接続し、本商品を最新のファームウェア(Ver1.1.0以上)にバージョンアップした場合のみ動作確認を行っております。それ以外の機器構成でのご利用は推奨しません。



② IP電話ルータ・IP電話対応セキュリティルータをご利用の場合

機器構成 1-②

※IP電話ルータ(Web Caster V100/V110)、IP電話対応セキュリティルータ(Web Caster X400V)と本商品を下記の機器構成で接続した場合のみ動作確認を行っております。それ以外の機器構成でのご利用は推奨しません。



2. ひかり電話とフレッツ・セーフティを同時にご利用いただく場合

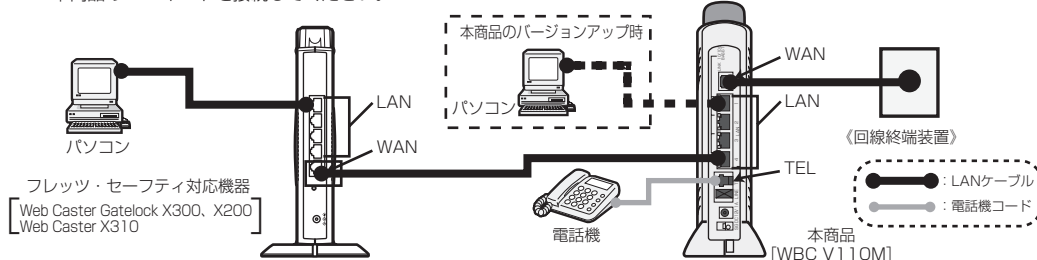
機器構成 2

フレッツ・セーフティとひかり電話を同時利用する場合、下記の接続構成であればご利用可能です。ただし、ご利用上の制約事項がありますので、必ず右の内容をご確認ください。

※下記機器構成でのみ動作確認を行っております。それ以外の機器構成でのご利用は推奨しません。

※IP電話対応セキュリティルータ(Web Caster X400V)をご利用の場合は、「1-②」に記載されている機器構成で050IP電話のご利用も可能です。

※この構成図はWeb Caster X310の場合で記載しております。他の機種をご利用の場合は「WAN」と書いてあるポートと本商品のLANポートを接続してください。



【重要】同時利用時の注意事項

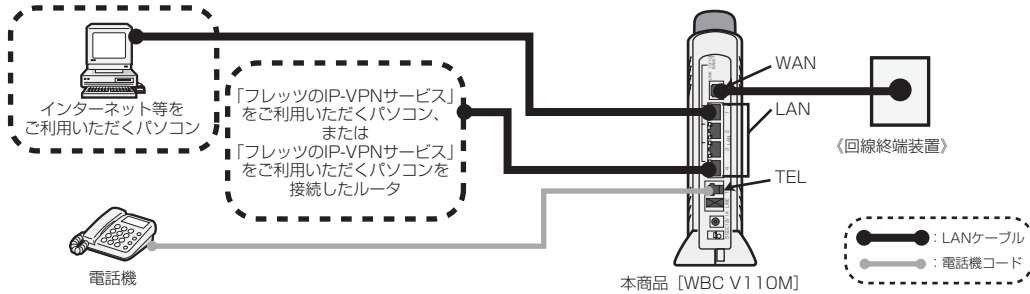
上記の構成でひかり電話と050IP電話およびフレッツ・セーフティをご利用いただく場合、以下の点にご確認ください。ご利用の機器構成ごとにご注意いただく事項が異なりますので、下記「対象となる機器構成」欄にてご利用の機器構成をご確認いただき、「★」が記載されている場合に該当する注意事項をご確認ください。

対象となる機器構成			注意事項
1-①	1-②	2	
★	★	★	<p>(1) 電源を入れる順番に注意してください。</p> <p>以下の順番で電源を入れないと、ひかり電話がご利用できない場合があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本商品 (WBC V110M) の電源を入れる ② 本商品 (WBC V110M) の「CONFIG」ランプの緑点灯を確認 ③ IP電話ルータ、またはIP電話対応セキュリティルータの電源を入れる
★	★	★	<p>(2) インターネット接続の設定方法に注意してください。</p> <p>インターネット接続の設定(プロバイダから提供される接続ユーザ名・接続パスワードなど)は、IP電話ルータまたはIP電話対応セキュリティルータにて行ってください。本商品には設定しないでください。</p> <p>インターネット接続の設定を行う</p> <p>インターネット接続の設定は行わない</p> <p>※インターネット接続の方法は、IP電話ルータまたはIP電話対応セキュリティルータの設定ガイドをご覧ください。</p> <p>※パソコンはIP電話ルータまたはIP電話対応セキュリティルータに接続してください。(本商品に接続したパソコンからはインターネットに接続できません。また、本商品に接続したパソコンは、フレッツ・セーフティをご契約であっても、ウイルスチェック機能や不正アクセス対策機能をご利用いただけません。)</p>
★	★	★	<p>(3) 本商品の「バージョンアップお知らせ機能」はご利用いただくことができません。</p> <p>フレッツ・セーフティや050IP電話と同時利用する場合は、本商品の「バージョンアップお知らせ機能」(最新ファームウェア情報の自動確認)はご利用いただけません。ファームウェア更新有無は、お客さまの責任のもと、パソコンより随時ご確認ください。</p> <p>※IP電話アダプタおよびIP電話ルータ/IP電話対応セキュリティルータのバージョンアップお知らせ機能はご利用可能です。従って、電話機で聞こえるバージョンアップ通知音は、IP電話アダプタおよびIP電話ルータ/IP電話対応セキュリティルータのファームウェアのバージョンアップお知らせとなります。</p> <p>1-①の機器構成の場合、本商品のファームウェア更新があるときは、電話機にて「0000***11」をダイヤルしていただくことにより、簡単にバージョンアップが可能です。</p> <p>※IP電話アダプタのファームウェア更新があるときは、更新作業時のみIP電話アダプタにパソコンをつなぎ変えてください。(図の点線部の構成)</p> <p>1-②および2の機器構成の場合、本商品のファームウェア更新があるときは、最新ファームウェアを手動でダウンロードいただき、更新作業時のみ本商品にパソコンをつなぎ変えてください。(図の点線部の構成)</p>
★	★	★	<p>(4) 「ひかり電話」と「050IP電話」の使いわけにご確認ください。(050IP電話ご利用時)</p> <p>050IP電話で接続できない番号(110・119等)以外は、全て050IP電話での発信となります。「ひかり電話」からの発信をご希望の場合は、相手先電話番号の前に「0000」をダイヤルして発信してください。その他の050IP電話ご利用上の注意については、IP電話アダプタおよびIP電話ルータ/IP電話対応セキュリティルータの取扱説明書をご確認ください。(「加入電話」と記載されている部分を「ひかり電話」と読み替えてください。)</p>
★	★	★	<p>(5) 本商品の「PPPoEブリッジ機能」の設定変更は行わないでください。</p> <p>本商品は、初期設定時に「PPPoEブリッジ機能」が「有効」となっております。「無効」への変更は行わないでください。</p>
★	★	★	<p>(6) 本商品の「UPnP機能」を「有効」に変更してください。</p> <p>本商品は、初期設定時に「UPnP機能」が「無効」となっております。左の機器構成1-①にてご利用いただく場合は、本商品同梱CD-ROMに収録されている「詳細取扱説明書」の「2. 詳細設定方法」の「NAPT設定」をご確認いただき、「UPnP機能」を「有効」にしてください。</p>

「フレッツのIP-VPNサービス」*との同時利用方法について

「フレッツ・グループアクセス (NTT東日本)」、「フレッツ・グループ (NTT西日本)」を同時にご利用いただく場合、または「フレッツ・オフィス (NTT東日本/NTT西日本)」、「フレッツ・アクセスポート (NTT東日本)」に同時に接続する場合、下記の接続構成であればご利用可能です。ただし、ご利用上の制約事項がありますのでご確認ください。
 ※「フレッツのIP-VPNサービス」とは、「フレッツ・グループアクセス (NTT東日本)」、「フレッツ・グループ (NTT西日本)」、「フレッツ・オフィス (NTT東日本/NTT西日本)」、「フレッツ・アクセスポート (NTT東日本)」の総称です。

「フレッツのIP-VPNサービス」では、セキュリティの高い拠点間通信をサービスコンセプトとしており、1台のルータ・パソコンでVPN接続とインターネット接続を同時に利用しないことを推奨しておりますので、ひかり電話をご利用の場合は、以下の接続設定を行ってください。

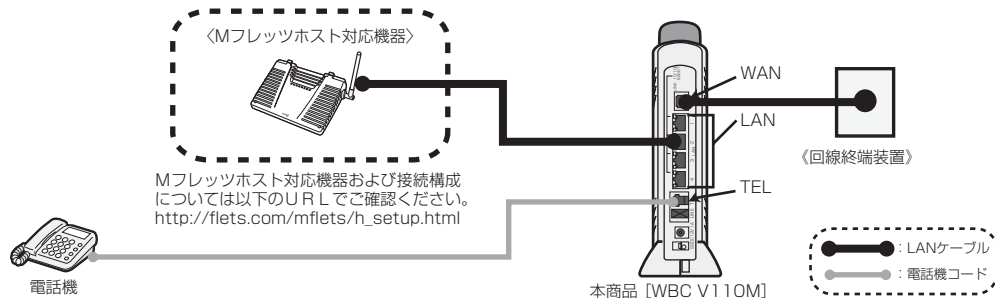


◆接続設定について

- ① 「フレッツのIP-VPNサービス」の接続設定を行う
 【1台のパソコンで「フレッツのIP-VPNサービス」をご利用の場合】
 「フレッツのIP-VPNサービス」をご利用いただくパソコンに接続先を設定してください。
 【複数台のパソコンで「フレッツのIP-VPNサービス」をご利用の場合】
 「フレッツのIP-VPNサービス」の接続先を設定したブロードバンドルータを、本商品の下部 (LANポート) に接続し、そのブロードバンドルータ下部 (LANポート) に「フレッツのIP-VPNサービス」ご利用のパソコンを接続してください。
 - ② インターネット等への接続を行う
 本商品に接続先を設定してください。
- ・上記の通り接続設定を行わない場合、本商品のバージョンアップお知らせ機能はご利用いただけません。
 ・本商品は初期設定時には「PPPoEブリッジ機能」が「有効」となっておりますので、「無効」への変更は行わないでください。

「Mフレッツホスト (NTT東日本)」との同時利用方法について

Mフレッツホストとひかり電話を同時利用する場合、下記の接続構成であればご利用可能です。ただし、ご利用上の制約事項がありますので、必ず下記の内容をご確認ください。



- ・ひかり電話とMフレッツホストを同時利用する場合、必ず本商品にインターネットの接続設定を行ってください。
 ・本商品は初期設定時には「PPPoEブリッジ機能」が「有効」となっておりますので、「無効」への変更は行わないでください。

ひかり電話では、以下の電話サービスとの発着信が可能です。

- ・NTT東日本/西日本の加入電話およびISDN
- ・国際電話 (世界約200の国と地域)
- ・携帯電話、PHS
- ・IP電話サービス (050IP電話サービス)
- ・他社の提供するOAB〜J電話サービス

ひかり電話で接続できる番号は以下の通りです。(2005年4月現在)

電話番号	サービス名等	接続可否	電話番号	サービス名等	接続可否
0120	フリーアクセス/フリーダイヤル等	○	122	固定優先解除	×
0170	伝言ダイヤル	×	125	でんわ会議	×
0180	テレロング/テレドーム/データドーム	×	134	ダイヤルQ2パスワード	×
0190	エンジェルライン/あんないジョーズ	×	135	特定番号通知機能	×
0570	ナビアクセス/APナビ/ナビダイヤル	×	136	ナンバーアナウンス	×
0800	フリーアクセス/フリーダイヤル 等	○	141	でんわばん、二重番号サービス	×
0910	公専接続	×	142	ボイスワープ	○
0990	ダイヤルQ2	×	144	迷惑電話おことわりサービス	○
010	国際通話	○	145	キャッチホン2	×
020	ポケベル	×	146	キャッチホン2	×
050	IP電話	○	147	ボイスワープセレクト、なりわけサービス	○
060	UPT (eコール)	×	148	ナンバーリクエスト	○
070	PHS	○	149	DDX-TP	×
080	携帯電話	○	151	メンバーズネット	×
090	携帯電話	○	152	メンバーズネット	×
100	100番通話	×	159	あいたらお知らせ	×
102	非常・緊急扱い電話	×	161	ファクシミリ通信網	×
104	番号案内	○	162	ファクシミリ通信網	×
106	コレクトコール (コミュニケーター扱い)	×	163	DDX-TP	×
108	自動コレクトコール	×	164	DDX-TP	×
110	警察 (緊急通報)	○	165	メール送受信	×
112	共同加入者受付	×	166	ビデオテックス接続	×
113	故障受付	○	167	DDX-TP	×
114	お話し中調べ	×	169	DDX-TP	×
115	電報受付	○	171	171災害時伝言ダイヤル	×
116	営業受付	○	177	天気予報	○
117	時報	×	178	オフトーク	×
118	海上保安 (緊急通報)	○	184	発信者番号通知拒否	○
119	消防 (緊急通報)	○	186	発信者番号通知	○
121	クレジット通話サービス	×	189	ダイヤルQ2	×

- ・ひかり電話から# (シャープ) △ △ △ △への発信はできません。
- ・ひかり電話から00△△発信 (電気通信事業者を指定した発信) はできません。